



1・2年生の学習旅行が終了しました

5月8日から新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザと同等の対応になり、今年度から班別自主研修を含めた学習旅行が実施できたこと大変うれしく思います。今回の旅行を支援していただいたご家族やお世話になった皆さんに、御礼を申し上げます。

1年生は、歴史と伝統をもつ人口約12万人の城下町、会津若松市への学習旅行でした。昔から教育に力を入れ、特に藩校日新館での「ならぬものはならぬ」という武士としての心構えの教えは有名です。日新館では、話し手の目を見て真剣に話を聴く姿が印象的でした。会津若松市を自分の五感（「みる」「きく」「かぐ」「あじわう」「ふれる」そして「かんじる」こと）をとおして、大いに学習を深められたと思います。また、歴史や文化、そして伝統工芸や自然等への見聞を広め、赤べこを製作などして会津のよさを味わうことができました。「百聞は一見にしかず」といいますが、いつまでもよい思い出となって残ってほしいと思います。



日新館で会津藩の「什の教え」を真剣に聞く生徒



鶴ヶ城をバックに記念写真

2年生は、人口が100万人を超す政令指定都市、杜の都仙台への学習旅行でした。これまで各班で準備してきたことをもとに、仙台の歴史や文化、そして産業や自然等への見聞を広めることができました。また、この学習旅行は3学年で実施する修学旅行のための大切な旅行でした。旅行中は、社会の一員としての「ルール」や「マナー」を守り、そして友達や周囲の方々への思いやりの気持ちを大切に行動できたと思いますが、反省すべきこともあったようです。これからの学校生活中で改善に向け努力し、次年度の修学旅行につなげてほしいと思います。



青葉城址にて（2年1組）



青葉城址にて（2年2組）